

聖書学



古典叢書

# 福音書の様式史

第4回  
配本

M. デイベリウス ● 著

辻 学 ● 監訳 加山宏路・加山久夫・吉田忍 ● 訳

Die Formgeschichte des Evangeliums

## 福音書を生んだ教会共同体の 「生活の座」に迫る

説教、聖伝、語録集、勧告……さまざまな様式で伝承されたイエス・キリストの福音を分類し、それらの素材が教会共同体ごとの「生活の座」を反映した形で蒐集・編纂され、福音書に結実する「様式史」を詳細に分析。新約聖書批評学の礎を築いた古典、初の邦訳。

A5判 上製・390頁・税込9,900円(本体9,000円)

ISBN978-4-8184-0906-4 C3016



## 古典的名著、待望の邦訳

訳者あとがきより

シユミット『イエス物語の枠組み』、デイベリウス『福音書の様式史』、ブルトマン『共観福音書伝承史』は福音書の様式史研究の方法を開拓し、その後の新約学研究にはかり知れない貢献をした。編集史、文学批評、文学社会学など、その後の新たな聖書学方法論はいずれも様式史を前提とするものであり、その延長線上にあると言える。(中略)

デイベリウスは『福音書の様式史』において福音書における伝承資料全般にわたり、「説教」「範例」「ノヴェレ」「レゲンデ」「相似」「受難物語」「蒐集」「勧告」「神話」などの様式とその法則や機能に分類し、詳しく分析するとともに、それぞれが生まれ、活用された「生活の座」を明らかにし、「様式史」を主題として掲げて、「福音の様式史研究」に正面から取り組んだ点で、最初の福音書の様式史研究者と呼ぶことができるのではないか。

聖書学

古典叢書

### 福音書の様式史

M. デイベリウス ● 著  
辻 学 ● 監訳 加山宏路・加山久夫・吉田忍 ● 訳

Die Formgeschichte des Evangeliums



2022年  
9月16日  
刊行予定

日本キリスト教団出版局



# 福音書の様式史

Die Formgeschichte des Evangeliums

## 著者紹介

### マルティン・ディベリウス

(Martin Dibelius)

新約聖書批評学の先駆者。1883年ドレスデン生まれ。R.ブルトマンと共にH.グンケルに師事。セム語研究により学位を取得。ベルリン大学講師を経てハイデルベルク大学新約学教授・学長。1947年死去。

## 監訳者紹介

### 辻 学 (つじ・まなぶ)

1964年神戸市に生まれる。関西学院大学大学院神学研究科博士課程前期課程修了(神学修士)、スイス・ベルン大学にてDr. theol.取得。現在、広島大学大学院人間社会科学研究科教授。

## 訳者紹介

### 加山宏路 (かやま・こうじ)

1930年大阪市に生まれる。1953年大阪基督教学院卒業、1957年アズベリー神学校卒業、1958年プリンス頓神学校卒業、1970年同志社大学大学院卒業。梅花大学名誉教授。2013年死去。

### 加山久夫 (かやま・ひさお)

1936年大阪市に生まれる。1961年大阪基督教学院卒業、1964年デュビュック神学校卒業、1971年クレアモント大学院卒業。哲学博士。現在、明治学院大学名誉教授。

### 吉田 忍 (よしだ・しのぶ)

岩手県に生まれる。弘前大学人文学部卒業。立教大学大学院文学研究科博士課程後期課程満期退学。農村伝道神学校、無教会研修所、関東神学ゼミナールなどで非常勤講師。

## 聖書学古典叢書 シリーズ好評発売中

近現代聖書学における基礎文献とも言えるべき名著の数々を、本邦初訳。今なお引用され続ける古典的研究書を通して、方法論や聖書解釈についての知識や洞察を豊かにする。聖書を学ぶ方、また牧会に携わる方には欠かせない貴重な古典叢書シリーズ。

### 福音書記者マルコ 編集史的考察

W.マルクスセン◎著 辻 学◎訳

近現代聖書学の研究に欠かすことのできない著作の本邦初訳。「編集史的方法」の嚆矢として、新約聖書学や福音書研究に大きく貢献し、今なお多くの著作で引用される、知識と鋭い洞察に裏打ちされた名学術書。

A5判 上製・248頁・税込4,180円(本体3,800円)  
ISBN978-4-8184-0750-3 C3016



### 石器時代からキリスト教まで 唯一神教とその歴史的過程

W.F.オールブライト◎著  
木田献一◎監修 小野寺幸也◎訳

人類はいつ「宗教」に目覚めたのか? 「唯一神教」はどのように生まれたのか? 膨大な文献資料と発掘成果に依りながら、聖書が「啓示」を源泉とすることを認め、聖書考古学を確立したオールブライトの名著。

A5判 上製・450頁・税込6,600円(本体6,000円)  
ISBN978-4-8184-0826-5 C3016



### ガリラヤとエルサレム 復活と顕現の場が示すもの

E.ローマイヤー◎著 辻 学◎訳

復活したキリストが顕現した場《ガリラヤとエルサレム》は福音書によって異なる。そのことに注目し、主にマルコ福音書を中心としながら探究する。編集史的方法論の確立に大きな影響を与えた一冊。

A5判 上製・160頁・税込3,300円(本体3,000円)  
ISBN978-4-8184-0857-9 C3016



日本キリスト教団出版局 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18 TEL 03-3204-0422 FAX 03-3204-0457  
■ホームページ <https://bp-uccj.jp> ■Eメール [eigyout@bp.uccj.or.jp](mailto:eigyout@bp.uccj.or.jp)

## 福音書の様式史

M.ディベリウス 辻 学◎監訳

加山宏路/加山久夫/吉田 忍◎訳

A5判 上製・390頁・税込9,900円(本体9,000円) ISBN978-4-8184-0906-4 C3016

### 福音書記者マルコ

編集史的考察

税込4,180円(本体3,800円) 冊

### 石器時代からキリスト教まで

唯一神教とその歴史的過程

税込6,600円(本体6,000円) 冊

### ガリラヤとエルサレム

復活と顕現の場が示すもの

税込3,300円(本体3,000円) 冊

注文数

冊

冊

冊

冊

取扱店名

お名前

Tel.

〒

ご住所